

NTTCom グローバルパブリッククラウド

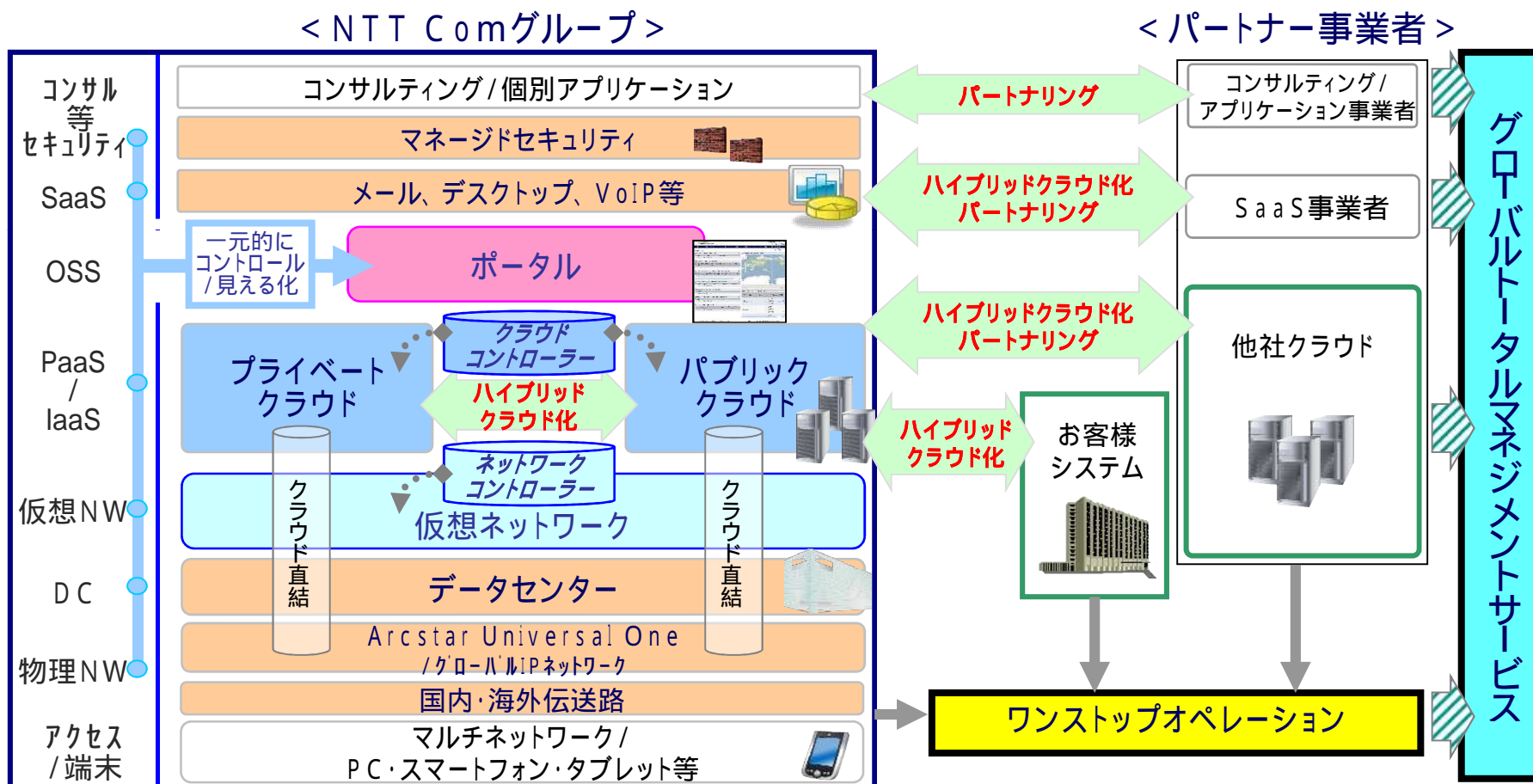
限定トライアルのご案内

2011年12月6日

NTTコミュニケーションズ株式会社
クラウドサービス部
グローバルクラウドタスクフォース

グローバルクラウドビジョン

NTT Comの強みであるネットワークやデータセンターからサーバやアプリケーションまでを、エンド・エンドかつワンストップで提供する、**通信事業者ならではのクラウドサービス**をグローバルシームレスに展開



グローバルクラウドビジョンの7つの特長



NTT Comクラウドに直結(センター側のアクセス無料)された
クラウドシームレスなネットワーク

データセンター内/間のネットワークを仮想化
ポータル、クラウド/ネットワークコントローラーの機能拡充 (来夏予定)

グローバルに展開するネットワーク/データセンターを活用した
グローバルシームレスなクラウドサービス
〔グローバルデータセンター(126拠点/15.6万㎡)と
Arcstar Universal One(159カ国)〕

プライベートクラウド/パブリッククラウドを提供
マルチベンダ/マルチキャリア/マルチデバイス対応

プライベート/パブリック/オンプレミスが連携するハイブリッドクラウドを推進

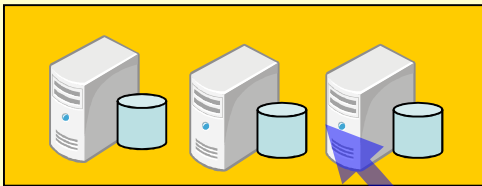
マネージドセキュリティサービスによる高品質/高信頼なクラウドサービスを実現

国内外のコンサルティング/アプリケーション事業者とのパートナーリングを強化

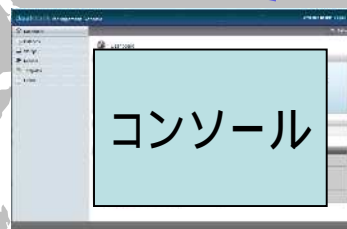
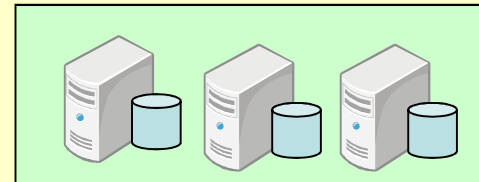
グローバルパブリッククラウドのイメージ

日本ロケーションでの提供に加え、グローバルロケーションでの提供を予定。
ワールドワイドでの活用に加え、バックアップなどリスク分散用途にも。

日本ロケーション



グローバルロケーション



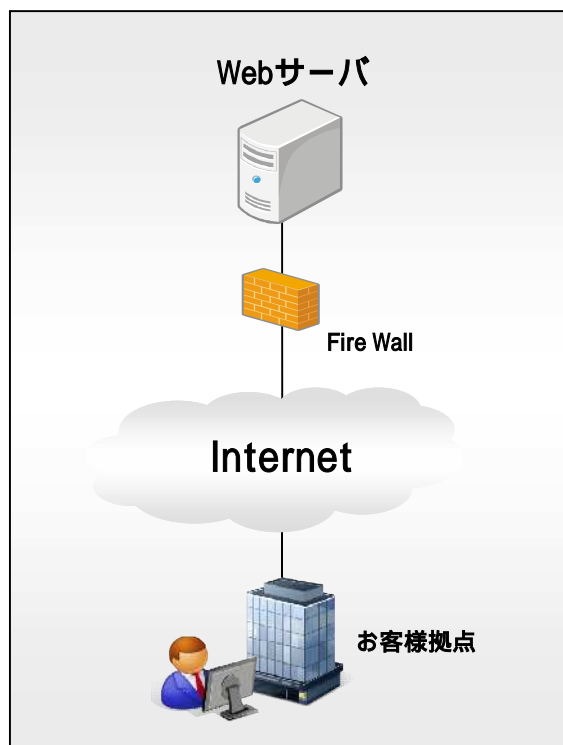
グローバル一元管理が可能なクラウドコンソール
お客さまが自由にサーバを操作できるAPI

ご利用イメージ

既存システムのクラウド化からWebサービス/ソーシャルアプリ運営まで
クラウドコンピューティングならNTTComのグローバルパブリッククラウド

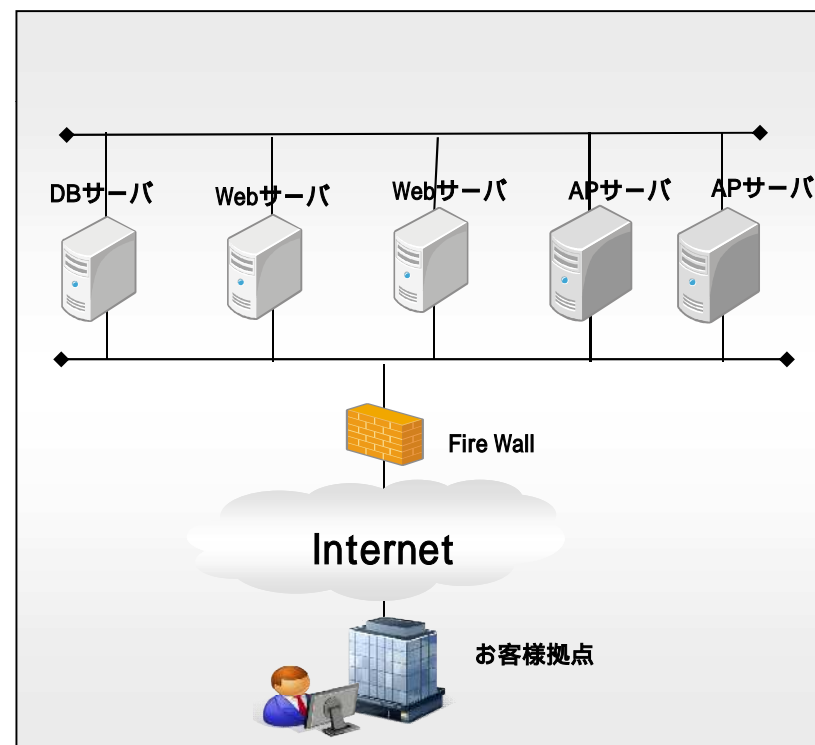
最小システム構成

最小システム構成のサンプルです。
Webサーバを1台構成するケースを想定しています。



標準的なWebシステム構成

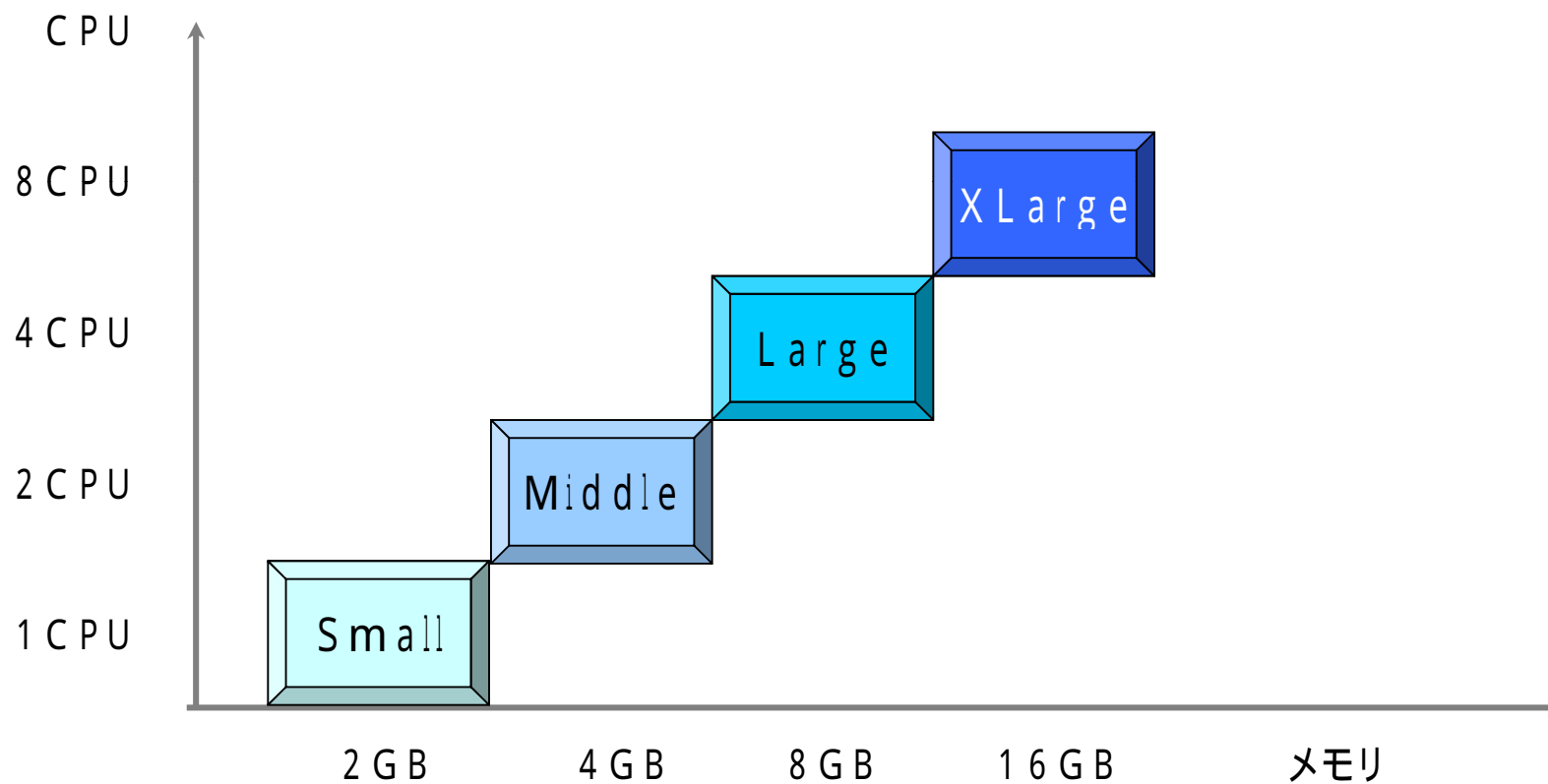
標準的なWebシステムを、「Webサーバ×2台」、「APサーバ×2台」、
「DBサーバ×1台」で構成した場合の構成サンプルです。



基本VMプラン(予定)

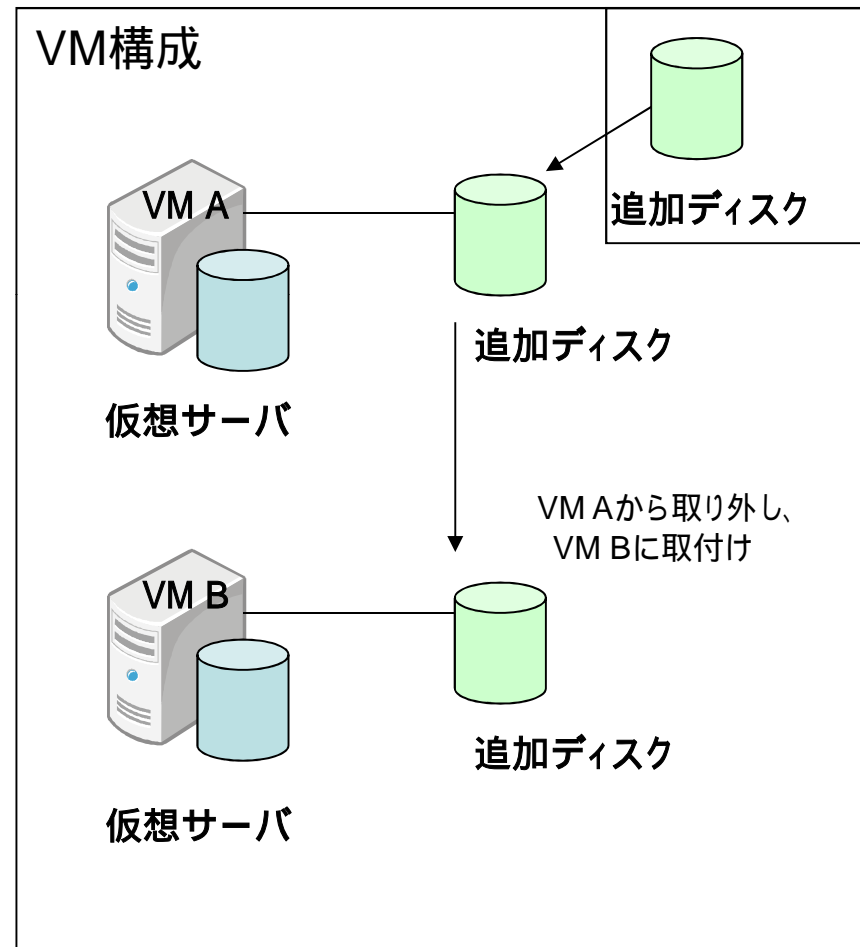
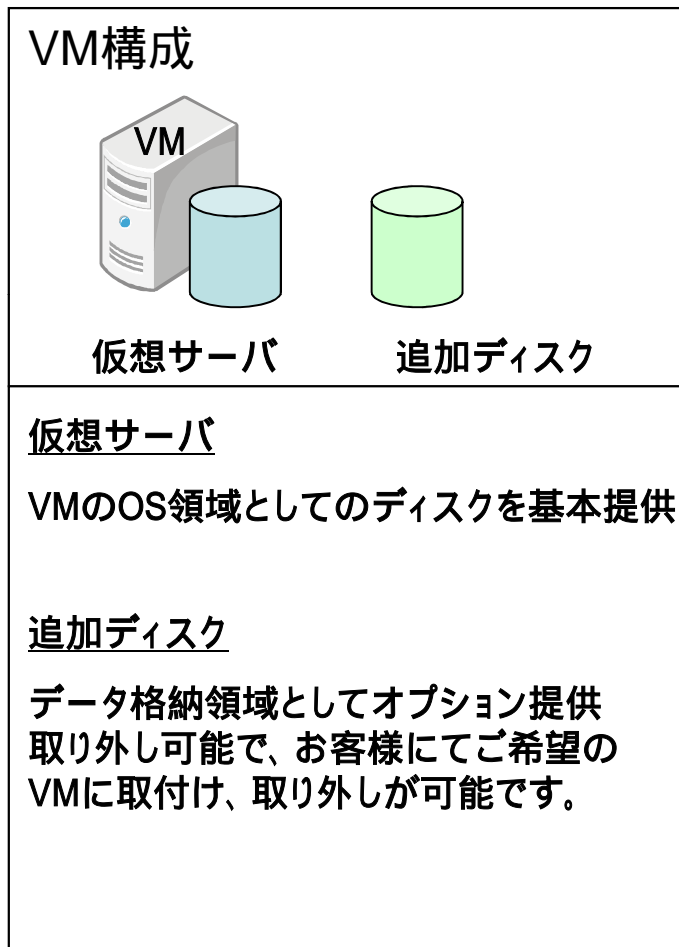
CPU 1Core/メモリ 2GBからCPU 8Core/メモリ 16GBまでの
4つの基本スペックをご提供します。

アクセス増加やリソース不足等、お客様の状況に合わせて、リソース変更することが可能です。



追加ディスクの提供（予定）

仮想サーバのOS領域として基本提供されるディスクに加え、
データ格納領域用の追加ディスクを提供。



APIの提供（予定）

提供されるAPIを利用することで、コントロールパネルを利用することなく、VMやディスクの操作が可能。運用の自動化に貢献。

VM

VMの新規作成、起動、停止、廃止など一連の動作がAPIから可能

ディスク

ディスクの新規作成、廃止、取付け、取り外し一連の動作がAPIから可能

テンプレート

テンプレートの作成、登録、削除などの操作が可能

ISO

ISOのマウント、アンマウント、登録、削除などの操作が可能

上記は提供予定APIの一部です。

グローバルパブリッククラウドのトライアル

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



2011年12月 グローバルパブリッククラウド トライアル開始

APIを利用した、IaaSの運用自動化や、
クラウド連携(ハイブリッドクラウド等)などの
ツール群との連携を目的としたトライアルを予定
(2012年1月予定)

ご興味のある方は、ぜひお声掛けをお願いいたします

【お問合せ先】

tf-marketing-cl@ntt.com

(参考) PaaSへの取り組み例

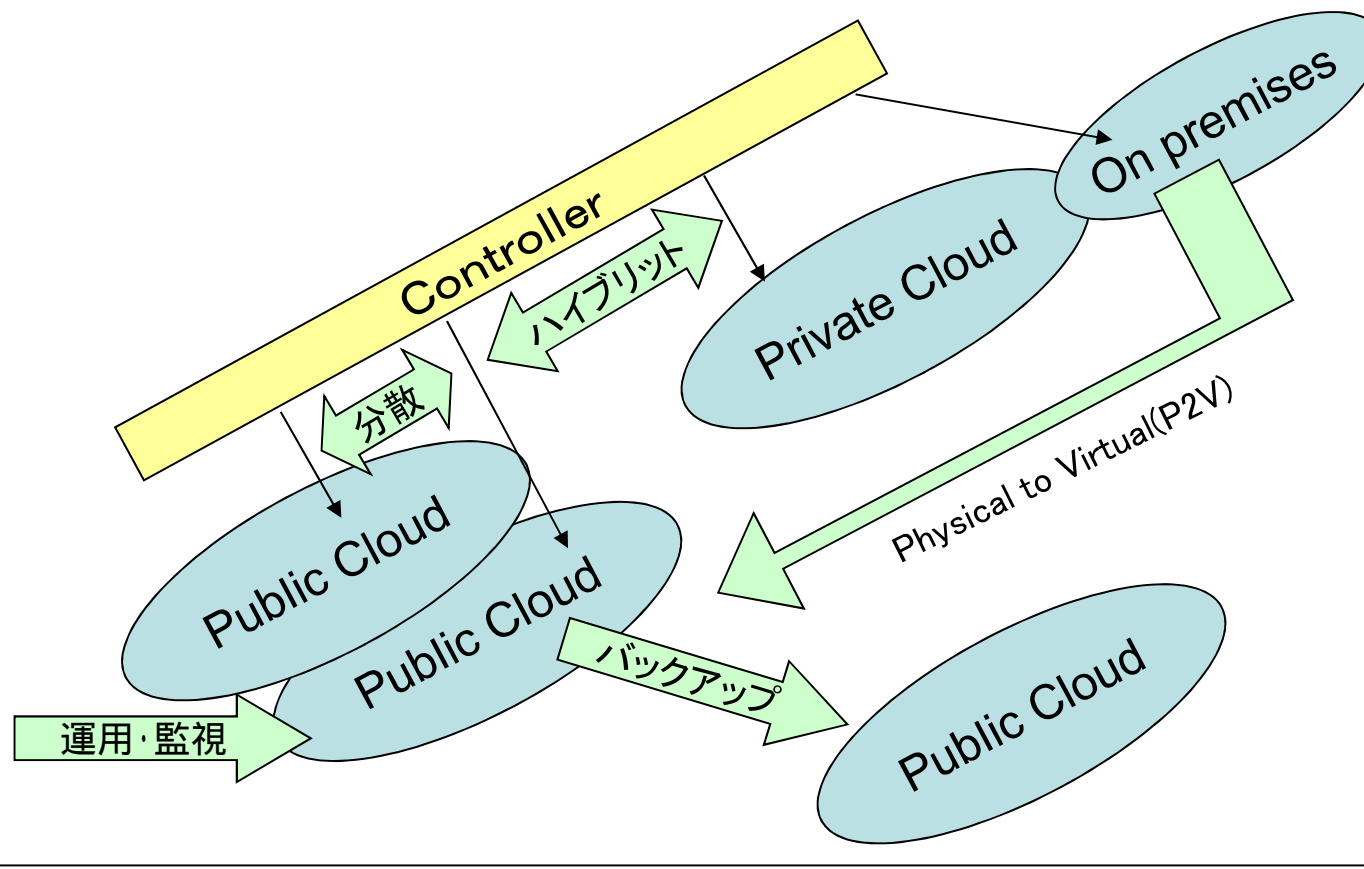
- ・ オープンPaaSプロダクト「Cloud Foundry」(VMware社)
- ・ NTT Com内のアプリケーション開発環境としての利用促進
- ・ 草の根コミュニティ活動
 - ・ CloudFoundryソースコード輪読会
 - ・ 社内CloudFoundry勉強会 等
- ・ 一部のお客様にご利用いただけるCloud Foundry技術検証実施に向け準備中(詳細は改めてアナウンスさせていただきます)



「Cloud Foundry」社内勉強会の模様

クラウドの利便性を高める

クラウドの運用性向上や、運用の自動化、クラウド上でのシステム構築の簡易化、複数のクラウドを組み合わせた適材適所な利用など、クラウド利用を促進するアプリ/ツールを充実させることで、クラウドの利便性を高めることが可能です



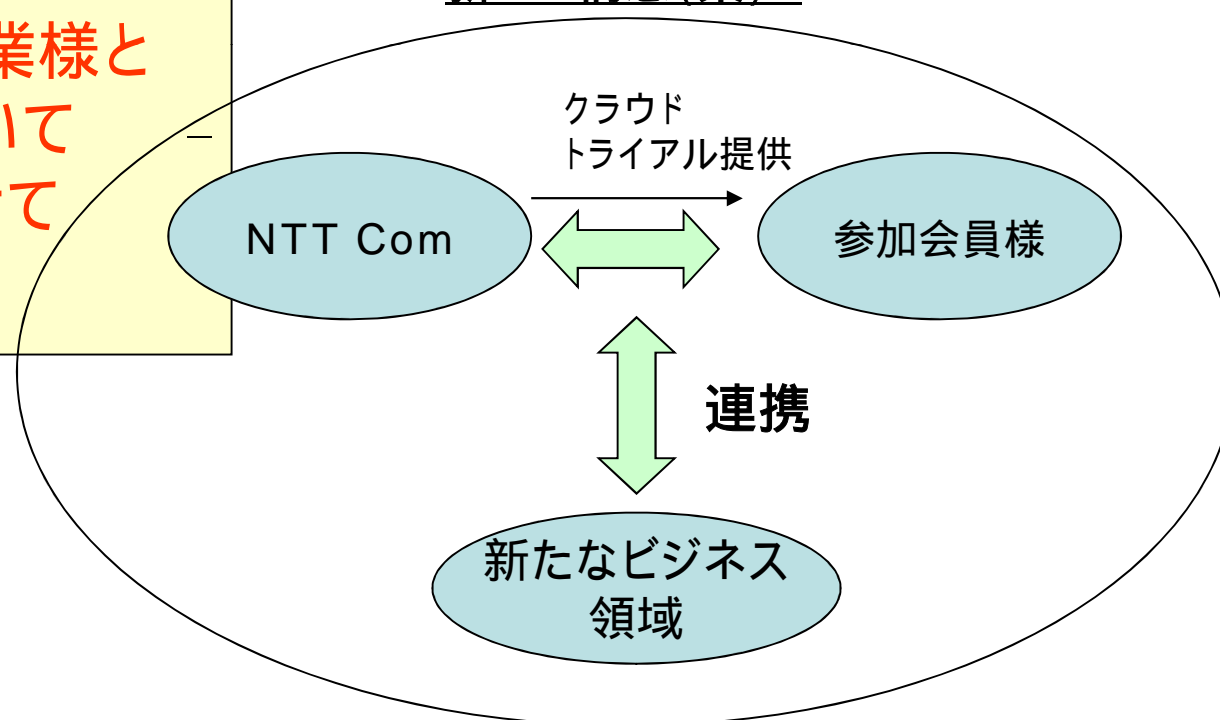
クラウドの発展を協創しませんか？

クラウド利用の利便性に資するオープンEcoシステムを
発展させることで、クラウドビジネス自体の発展に寄与し、
ビジネスを拡大させることが可能です。

CBA会員の皆様

ご賛同いただける企業様と
新規WGの構想について
ディスカッションをさせて頂きたい
と思います。

新WG構想(案)



新ワーキンググループの目的

参加メンバーにて、クラウドの利便性を高めるアプリケーション / ツールを整備することで、参加メンバー企業のビジネス展開の加速を目的とします。一社では提供が難しい要件も、参加メンバーのツール群を利用した提案により、ビジネス領域の拡大を共に図ります。

